

○自動車の「スキャンツール」とは

・スキャンツールとは、自動車の装置が正常に作動しているかどうかを自動車に接続して診断する「外部故障診断装置」のこと。
 この装置を用いて故障を発見し、必要な整備を行うことができる。



接続場所の例

スキャンツールとその診断作業風景

自動車にスキャンツールをつなぐと、
様々な情報が「見える」ようになる。

現在故障

故障内容

P0100

エアフロメータ断線

B: 一覧

ダイアグコード(故障コード)

センサの断線など、故障箇所や状態を表示するコード

| データモニタ | \$18DAF110 |
|--------------|------------|
| 15 燃料圧力(ケージ) | 507 kPa |
| 16 インマニ絶対圧 | 51 kPa |
| 17 エンジン回転数 | 1270 RPM |
| 18 車速 | 0 km/h |
| 19 点火時期#1 | 1.0 deg |
| 20 吸入空気温度 | 18 °C |
| 21 吸入空気量 | 20.81 g/s |
| 22 スロットル位置 | 27% |

表示切替 計測停止 項目選択 終了

データモニタ

エンジン回転数など、各種装置の作動状況を読み取る機能

エア抜き

ステップ9/14

アキュムレータ駆動中です。
 (4 / 6回)
 10秒間お待ちください。

残り時間: 09秒

作業サポート

点検整備や部品交換の際に整備作業を効率的に行うための機能

| フリーズデータ (P0110) | \$7E0 |
|-----------------|----------|
| エンジン冷却水温 | 71 °C |
| 短期燃料トリムB1 | 3.1 % |
| 短期燃料トリムB3 | -100.0 % |
| 長期燃料トリムB1 | -8.6 % |

表示切替

フリーズフレームデータ

異常が発生して故障コードが記録された時点の各種装置の作動状況を表示する機能

| レディネスコード | \$18DAF110 |
|----------------|------------|
| 1 失火モニタ | 完了 |
| 2 燃料システムモニタ | 完了 |
| 3 総合コホーネントモニタ | 完了 |
| 4 触媒モニタ | 未テスト |
| 5 加熱触媒モニタ | 未テスト |
| 6 エバポシステムモニタ | 未完了 |
| 7 2次エアシステムモニタ | 未テスト |
| 8 A/Cシステム冷媒モニタ | 未完了 |

表示切替 計測停止 項目選択 終了

J-OB2 (レディネスコード)

排気ガス発散防止装置等の作動状態の診断結果を表示する機能

冷却ファン駆動

現在の状態: 駆動中 (モード2)

◀▶ キーを押すと、駆動レベルを変更します。

B: 終了 ◀: 駆動レベル ▶: 駆動レベル+

アクティブテスト

スキャンツールから車両のコンピュータに命令を与え、各種装置を強制的に作動させる機能